

1991(平成3)年

| 月 | 開催日・タイトル・場所 | 講 師 |
|----|--|----------------------|
| 1 | 総会記念講演 「中部新国際空港の実現に向けて」 | 佐藤 充弘 (中部空港調査会専務理事) |
| 2 | 「名古屋大都市圏学術・研究都市計画について」 ～名古屋東部丘陵・岐阜東濃・鈴鹿山麓～ | 伊藤 達雄 (三重大学人文学部教授) |
| 3 | 「三重県第次長期計画を聞く」 | 竹林日出夫 (三重県知事公室長) |
| 4 | 県内学習会 「四日市駅周辺整備事業を現地にみる」 | 四日市市・四日市商工会議所 |
| 5 | 「商店街の近代化」 | 鯉江 盈 (三重県商店街振興組合理事長) |
| 6 | 9～10 県外学習会 「東海産業技術都市をたずねて」 ～東濃西部研究学園都市・ あいち学術研究開発ゾーン～ | |
| 7 | 「地球環境と私達の暮らし」 | 谷山 鉄郎 (三重大学生物資源学部教授) |
| 8 | 「漁業権における今日的課題」 ～漁業権と海洋リゾートを考える～ | 笠原 六郎 (三重大学生物資源学部教授) |
| 9 | 「松阪第3次総合計画と中南勢の将来展望」 | 西川 進 (松阪市企画調整課長) |
| 10 | 県内学習会 (尾鷲市) 「東紀州の現状を現地で学ぶ」 | 藤原 英三 (尾鷲市助役) 他 |
| 11 | 自主研究発表 「ヨーロッパの市民農園と日本の市民農園」 | 東 廉 (三重大学人文学部) |
| 12 | 「四日市工業高校跡地を現地にみる」 四日市市 | |
| | 8/19～26 第1回海外学習会 チェンマイ・バンコク・アユタヤ (タイ) | |

国 内

国 際

| | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 「湾岸」へ90億ドル支援、掃海艇派遣 (5月) 2. 雲仙噴火で死者多数 (6月) 3. 海部退陣、宮沢政権発足 (11月) 4. 証券・金融不祥事相次ぐ 5. バブル崩壊、景気に陰り (12月) 6. ソ連大統領初来日 (4月) 7. PKO法案不成立 (11月) 8. 台風19号で死者62人 (10月) 9. 信楽高原鉄道で列車衝突 (5月) 10. コメ開放、日本苦境に (12月) | <ol style="list-style-type: none"> 1. ソ連政変、共産党・連邦解体 (8月) 2. 湾岸戦争イラクが大敗 米国主導で新秩序 (1月) 3. START調印 新核軍縮で合意 (7月) 4. 南北朝鮮が国連加盟 (9月) 5. ユーゴで民族紛争、内戦へ突入 (9月) 6. カンボジア和平協定調印 (11月) 7. バルト3国が独立回復 (9月) 8. 中東和平会議開幕 (10月) 9. サミット、ソ連大統領招待 (7月) |
|---|---|